



ご入園・ご進級おめでとうございます！慣らし保育も終わり、少しずつ新しい環境に慣れ始めてくれているたんぽぽ組さん。みんな園庭が大好きで、お外へ行けると分かると嬉しそうに靴を取りに行っています。在園のお友達の中で鉄棒にぶら下がるのがブームで、みんなで鉄棒にぶら～ん！新入園の子も真似して遊ぶ事も増えています。在園のお友達が遊び方や過ごし方のお手本を見せてくれて、新入園児の子も少しずつ落ち着いて過ごすことができるようになってきました。まだ不安で泣いてしまう事もありますが、安心して過ごせるように関わっていきたいと思います！何かとご協力いただく事も多くなるかもしれませんが、今年度1年間どうぞよろしくお願いいたします！

◆ ◆ ◆ 今月の目標 ◆ ◆ ◆

- 生活リズムや園の環境に慣れ、気持ちを受け止めてもらいながら安心して過ごす
- 春の心地よい気候を感じながら、戸外でのびのびと遊ぶ



*** お願い ***

- ★洋服や下着、靴下など全ての持ち物の分かりやすい場所に名前の記入をお願いします。
- ★お子様が自分で自分の汚れ物袋に脱いだ洋服を入れる練習をしています。お子様自身が洋服を入れやすい汚れ物袋のご準備をお願いします。
- ★コップをコップ袋に自分で出し入れする練習をします。あまりサイズの小さいコップ袋ですと、上手く出来ずにイライラしてしまう事がありますので、少し大きめのゆとりのある巾着をご用意ください。
- ★体調が優れない場合はお子様の様子を朝預ける時に職員へお伝えください。体調が悪い場合は病院へ行って頂き医師から保育園へ登園しても良いと許可をもらってから登園して頂く場合もございます。
- ★ホームページで大切なお知らせをお伝えする場合がございますので随時ご確認をお願いします！



◆ ◆ ◆ 子どもの手先・指先の大切さ ◆ ◆ ◆

小さな子どもにとって、指先は体外に出ている脳と呼ばれ、手先や指先の動作は、脳と密接に関係しています。小さな頃から手先や指先をよく使うことは、器用になるだけではなく脳や神経の発達を促すのに効果的で、「思考力」「記憶力」「運動能力」は手先や指先を沢山動かすことで活性化されると言われています。また、手先が器用に動く子どもは好奇心が旺盛になり、コミュニケーション能力が高くなるとも言われているそうです。園でも今後みんなが慣れてきたら取り入れていく手先・指先を刺激する遊びをご紹介します。ぜひお家でもやってみてください！

■粘土遊び→掴む・丸める・伸ばす・ちぎる等指先を沢山使って遊びます。自分の思った形に作る事ができるので発想力や想像力が身につくと言われています。園ではまだ口に入れてしまう子もいるので、小麦粉を水で練った小麦粉粘土を使用しています。他にも米粉で作る米粉粘土などもあります。

■紐通し遊び→園では100円ショップで売られている紐と、ホースを適度な長さに切った輪っかを使って紐に沢山通して遊んでいます。穴に紐を通すには注視することと、指先のコントロールが必要です。ホースが上手に通せるようになってくるとビーズの大きいサイズのものなど、徐々に穴のサイズを小さくしていきます。